

白鶴美術館 2017年春季展開催のお知らせ

「作品は深く語る～中国・日本美術の地平～」(本館)

「絨毯を形づくるもの・絨毯に表されるもの」(新館)

～3月7日(火)から白鶴美術館にて～

公益財団法人白鶴美術館(神戸市、1934年開館)は、2017年春季展を3月7日(火)から開催します。当館は、日本有数の閑静な住宅地である神戸・住吉地域に位置し、数多くの日本・東洋美術の優品(国宝2件、重文22件)を含む約1450点以上の作品を所蔵しています。

今回、本館では、所蔵作品の中でも選りすぐりの優品を展示し、作品の奥深さについてみていきます(国宝2点、重文19点)。また、新館では、絨毯やキリムなどに描かれる様々な画と、それを構成する糸の素材・技法の関係に着目して、およそ25点の作品を展示します。

【概要】

- 期間 2017年3月7日(火)～6月4日(日)
- 休館日 毎週月曜日 ただし3月20日(祝・月)は開館、3月21日(火)を休館
- 開館時間 午前10時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
- 入館料 大人：800円／65歳以上・大学生・高校生：500円／中学生・小学生：250円

■イベント情報

講演会「中国美術と日本美術の特質 ― 仏教美術を中心に ―」

日時：4月30日(日)午後2時～3時30分

講師：増記 隆介氏(神戸大学大学院人文学研究科准教授)

演奏会「ペルシアを旅しよう。」

― ペルシア絨毯に織り込まれた詩と音楽とダンスのひと時 ―

日時：5月5日(祝・金)午後2時～3時

演奏：ラヤリ エル ウンス シルクロード

新館レクチャー「絨毯に表された文字によむ」

日時：5月21日(日)午後1時～3時30分

講師：吉田 雄介氏(神戸学院大学 非常勤講師)

「絨毯に織り込まれる文字」

講師：吉田 京子氏(神田外語大学 専任講師)

「イマーム・アリーの金言」

美術に親しむ会「作品は深く語る～ものづくり人の心に迫る～」

日時：5月14日(日)午後1時30分～3時30分

講師：当館学芸員



金銅小幡(部分) 白鳳時代
重要文化財

アート・トーク 「白鶴美術館の名作は深く語る」 ※当館学芸員によるスライド解説

日時：3月12日・26日、4月9日・23日、5月28日、6月4日の各日曜日、午後2時～3時

特別ワークショップ「織ってみよう綴れ織り」

日時：5月7日（日）午後1時～4時

講師：新田 恭子 氏（大手前大学 非常勤講師）

ワークショップ「クルッと反転！紙が要のミニ屏風」

日時：5月中の毎週日曜日 午後1時30分～4時

指導員：甲南大学在学学生

【白鶴美術館とは】

「世界的価値のあるコレクションを私蔵するのではなく、ひとりでも多くの方の目に触れてほしい。」
白鶴美術館は、そんな願いを持った嘉納治兵衛（鶴翁・白鶴酒造7代）によって昭和9年（1934年）に開館されました。

古美術品 500 点で出発した当館は今、国宝 2 件（75 点）、重要文化財 22 件（39 点）を含む約 1450 点以上の作品を所蔵。戦争と空襲、戦後の混乱、大震災など幾多の苦難を乗り越えながら、価値ある古美術品を現在に残しています。

■本件に関するお問い合わせ及びアクセス

担当：(学芸課)海原・田林・山中

〒658-0063 神戸市東灘区住吉山手 6-1-1 Tel/Fax: 078-851-6001

URL:<http://hakutsuru-museum.org/>

- ・阪神御影駅、JR 住吉駅から市バス 38 系統渦森台行「白鶴美術館前」下車
- ・阪急御影駅から北東約 1km（徒歩約 15 分）
- ・無料駐車場あり（大型バスも可）

